

「ステファニーケルトン教授の招聘プロジェクトはご存知  
ですか？」

令和元年6月19日

●ヨシロウさんからの質問

三橋貴明先生による、アメリカのMMT提唱者ステファニーケルトン教授の招聘プロジェクト（京都大学）の寄付金支援、1日で1,500人、1,800万円が集まったとのこと。私も1万円だけですが、参加させて頂きました。予定より集まれば、新聞広告も、とのこと。感じたのが予想以上に皆MMTに関心があり、もっと、大々的にMMTを国民に周知出来ないか、ということですか？国会では西田先生が大きく取り上げて下さっていますが、もし地上波のCMやテレビ番組で放送あれば、世論は大きく変わってくると思います。例えば「MMT普及財団」(仮)を立ち上げ、寄付を募り、というようなことは可能でしょうか？3億円集まれば、CMまではある程度可能はずです。

●西田昌司の答え

先日、藤井聡先生からケルトン教授との対談を依頼されました。ケルトン教授を招いた催しが7月16日にありますが、この日はおそらく参議院選挙の真っ最中ですし、私は京都中を駆け回っているのですが、ケルトン教授と対談をするために東京に行って国会で対談をしたいと考えています。対談が終わったらすぐに京都に戻るといふとんぼがえりの日程となりますが、対談と選挙運動とを両立させるよう頑張りたいと思います。

ところで、寄付金がそんなに多く集まることに驚いています。山本太郎さんの立ち上げた政治団体「れいわ新選組」への寄付も1億円を超えていると聞いていますが、この場をお借りして、西田昌司への寄付も何卒よろしくお

願いたします。詳しくは私のホームページをご覧ください。

反訳：ウッキーさん

Copyright：週刊西田 <http://www.shukannishida.jp>